

【一般質問通告書】(令和8年3月定例会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容
1	奥田富美子	<p>1. 学校給食用パンの原料が国産小麦に代わることについて</p> <p>2. 若者の政治参加について</p> <p>3. 改正道路交通法による自転車の交通反則通告制度の導入について</p>	<p>これまで、学校給食用パンは大分県学校給食会が提供する輸入小麦に5%の国産小麦をブレンドした原料を使用し、指定業者において製造されたものが提供されてきました。</p> <p>(1) 新年度から国産小麦100パーセントに切り替わると聞きました。以前は、輸入小麦から残留農薬が検出されることもあり、健康被害の懸念もありました。国産小麦になることで安全性がアップするのは喜ばしいことです。切り替えの経緯についてお尋ねします。</p> <p>(2) 国産小麦が、大分県産、さらに食育の観点及び白杵市の農産物の価値を高めるためにも白杵産小麦への切り替えが望ましいと考えます。その可能性についてお尋ねします。</p> <p>白杵市は投票所での立会人不足などの理由から投票所の統廃合を決めました。4月に行われる市議会議員選挙からは投票所3ヶ所が廃止されます。今後も同様の理由から投票所が統廃合される可能性は否めません。</p> <p>(1) 18歳以上の市民から立会人を公募している自治体もあります。若者の政治参加促進の観点から、白杵市でも導入を検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>(2) この2月に実施された衆議院議員選挙では、当日の悪天候にもかかわらず投票率が上がりました。白杵市での有権者の投票行動、並びに若年層の投票率に変化はみられましたか。</p> <p>(3) 選挙管理委員会として投票率向上に向けた取組と、今後計画していることがありますか。</p> <p>令和8年(2026年)4月1日から、自動車などに適用されていた交通反則通告制度、いわゆる「青切符」制度が自転車にも適用されることから、以下の2点についてお尋ねします。</p> <p>(1) 市民への制度の周知について、どのような対応を考えていますか。</p> <p>(2) 自転車が車道を通るには道幅が狭く、通行が困難な場所があるように思います。現状の把握と道路改良の計画はありますか。</p>
2	匹田久美子	<p>1. 国登録有形文化財「旧白杵藩主稲葉家下屋敷」等の観光活用について</p>	<p>(1) 文化財としての保護と観光活用との両立に対する市の見解について</p> <p>(2) 高付加価値コンテンツ「USUKIベニュー」について</p> <p>① 事業の経緯及び現状と課題について</p> <p>② 今後の事業計画について</p>
3	河野 巧	<p>1. 白杵市特定居住促進計画について</p> <p>2. 白杵市公立学校のあり方検討について</p> <p>3. 選挙における公平で平等な投票所の設置及び投票率の向上について</p>	<p>白杵市では少子高齢化や人口減少の進行により、地域経済の縮小や労働力の不足、地域コミュニティの維持が困難になることを懸念し、こうした状況を踏まえ、白杵市特定居住促進計画を策定中です。以下について伺います。</p> <p>(1) 白杵市特定居住促進計画の骨子及び内容について</p> <p>(2) 二地域居住のメリット、デメリットについて</p> <p>(3) 二地域居住者と地域住民との違いについて</p> <p>① 自治会加入と地域住民との協働について</p> <p>② 税金等の考え方について</p> <p>③ 令和8年度に創設される白杵市大学生等奨学金返還支援制度との関連について</p> <p>④ 公的サービスについて</p> <p>現在、白杵市公立学校のあり方検討委員会は継続して協議が行われていますが、統合対象校の関係者や地域だけでなく、広く市民全体で会議の内容、特に検討経過や協議内容等の情報を共有し、検討することが必要だと考えます。以下について伺います。</p> <p>(1) 昨年9月定例会以降の会議内容と経過、課題について</p> <p>(2) 白杵市公立学校のあり方検討委員会による市内学校施設の現地視察について</p> <p>① 視察先の選定理由</p> <p>② 他施設の視察について</p> <p>(3) 小中一貫校の設置に関する基本方針について</p> <p>(4) 協議内容等情報開示することで、現在の計画及び今後の計画に、保護者や地域住民をはじめとして広く市民の声を活かす取組について</p> <p>白杵市でも移動期日前投票所の導入を計画していますが、周知不足や投票機会の確保について課題があるように考えます。選挙は民主主義の根幹を支える重要な役割を持ち、どのように行えば、投票機会の平等を確保することができるのか、公平かつ平等な選挙が行えるのか、投票率向上ができるのかなどを念頭に継続して取り組む必要があります。以下の点について考えを伺います。</p> <p>(1) 白杵市選挙管理委員会が考える公平で平等な投票所の設置の基準及び考え方について</p> <p>(2) 投票所の変更や投票区統廃合を行う際の手順、考え方及び地区住民の投票行動や意思を尊重する事務手続きについて</p> <p>(3) 移動期日前投票所のメリット、デメリットについて</p> <p>(4) 投票区を統廃合した地区住民に対する投票日の移動支援について</p> <p>(5) 投票率向上の取組とその成果、今後の取組について</p>

【一般質問通告書】(令和8年3月定例会)

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容
4	広田 精治	1. 農林基盤整備事業について 2. 条例に基づく公文書公開請求について 3. 同和対策事業等について	(1) 農業用水の安定供給に必要な用水路施設整備から40年が経過し、各地で老朽化が進行しています。計画的な施設整備による農業用水の安定供給は不可欠です。以下伺います。 ① 現状認識について。 ② 改修計画と対策の進捗状況について。 (2) 石上地区及び栃原地区の用水路の現状に対する認識と対応を伺います。 市民の知る権利を保障する本市保有情報の公開は、市民の市政参加を促進し、公正で開かれた市政に不可欠です。本市の対応について伺います。 (1) 市民の公文書公開請求に対する公開決定は「公開決定等の期間」である「15日」を待たず速やかに行うべきかどうか。 (2) 公開請求に対して請求書受理通知を行わない理由について伺います。 (1) 昨年11月26日開催の白杵市部落差別の解消の推進及び人権擁護に関する審議会で提案し、承認された白杵市同和対策給付金6制度の廃止について以下伺います。 ① 制度を廃止する合理的な根拠について。 ② 廃止にあたり対象住民の意見はどの様に把握し、検討されたか。 ③ 制度を所得要件付き一般施策とする検討がなされたか。 ④ 制度に関する事務事業評価はしてこなかった理由と審議会で制度廃止の提案に際し、どう評価したか。 (2) 平成28年12月8日の参議院法務委員会における附帯決議にある「過去の民間運動団体の行き過ぎた言動等」とはいかなる団体、言動を指しているとの認識か、伺います。 (3) 旧同和地区を巡るフィールドワーク研修は、今後も地元への説明、承諾を得ないまま継続するのか、伺います。 (4) 独立行政法人日本学術振興会の研究助成事業として「部落問題解決の地域偏差について」の研究を続けている研究者グループ(立命館大学、同志社女子大学教授ら)の2月10日の本市訪問に对应しなかった理由を伺います。
5	伊藤 淳	1. 地域振興協議会について 2. 学校統合に向けての現状と今後について	(1) 第3次総合計画の「人がつながる地域コミュニティの充実」の項では、5年後の目指す姿として、「市民が中心となり、地域の特徴や資源を活かした助け合い・支え合いが定着した地域共生社会」「地域の絆が深まり、人のあたたかさを実感できる地域コミュニティ」とあり、その実現に向けて地域振興協議会や他の団体との連携が大切となる旨が示されています。そこでお尋ねします。 ① 地域振興協議会の現状と課題をどう考えているか教えてください。 ② 今後、地域振興協議会の役割として期待されることや活動について教えてください。 ③ 今後の地域振興協議会への支援の考えを教えてください。 (1) 児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、学校統合へ向け取組が進められているところですが、小小連携とともに学校運営協議会や白杵ふれあい学校などの地域と学校の連携も、子どもの学ぶ力やたくましさを身に着けるための大切な要素と思われます。そこでお尋ねします。 ① 学校統合の対象校間の小小連携の進捗状況について教えてください。 ② 学校統合の対象校の学校運営協議会間の話合いの進捗状況について教えてください。 ③ 学校統合に向け、協育コーディネーターの役割や実際の活動について教えてください。
6	平川 幸司	1. 観光推進について	(1) スポーツツーリズムの推進について ① 現状の取組と課題について ② フジジンの杜スタジアム(新スコアボード)の活用について ③ 今後の取組について
7	安東 鉄男	1. 小中一貫校について 2. 下藤キリシタン墓地を中心とした野津地域のキリシタン関連文化財の保存活用について	(1) 令和7年6月定例会において、小中一貫校の設置について質問した。その際、小中一貫校について議論を進めていくにあたっては、「引き続き白杵市公立学校のあり方検討委員会に意見を求めていき、今年度内には、この公立学校のあり方検討委員会において、小中一貫校の設置等に関しての将来的な方向を示していただければと思っている。」との答弁をいただいた。今年度も終わりを迎え、その後、小中一貫校に関してどのような進捗があったか以下の項目について伺う。 ① これまでの進捗状況について ② 今後の取組について (1) 下藤キリシタン墓地は、平成30年10月に国史跡の指定を受けた。その後の経過報告と今後どのような整備計画を予定しているか、以下の項目について伺う。 ① これまでの市の取組 ② 今後の具体的な整備計画の考え ③ 整備するにあたっての課題 (2) 令和6年に作成した白杵市文化財保存活用地域計画で、野津地域の文化財は構成文化財「野津のキリシタン・仏教文化－東西文化の交差点」としてまとめられているが、これらをもとにした活用など今後の方針を伺う。
8	甲斐 尊	1. 白杵市における農業の課題と今後について	(1) 令和7年3月に策定された地域計画において見えてきた課題及び今後の取組について ① 地域に共通する課題及び課題解決に向けての方向性について伺う。 ② 計画の実効性を高めるための計画見直し等の取組について伺う。 (2) 農地中間管理事業の取り組みについて ① 担い手への農地集積を図る上において、本事業は極めて重要である。本事業は国の制度であるが、実務の大半が市の対応となっていることから、本市における業務実態等について伺う。 (3) カボスの振興について ① 白杵市はカボス発祥の地と言われ、本市を代表する特産品である。地域ブランドとして大きな価値をもつカボスの振興戦略について伺う。

【一般質問通告書】(令和8年3月定例会)

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容
9	大塚 州章	1. 白杵市道路政策等について	<p>令和7年3月定例会で、一般質問した道路政策について、その後の具体的な内容及び進捗状況等について</p> <p>(1) 白杵港フェリーターミナルからのアクセス道路を含めた道路整備について</p> <p>① 白杵港の広域物流拠点、防災拠点としての役割強化の具体的な内容を教えていただきたい。</p> <p>② 中九州横断道路の中間インターチェンジへの接続強化として取り組んだ具体的な内容を教えていただきたい。</p> <p>③ 白杵インターチェンジから白馬溪入り口までを結ぶ、都市計画道路野田戸室線の整備実現に向け、どのような検討がされて来たか教えていただきたい。</p> <p>(2) 白杵駅や市内及び観光拠点等を結ぶ道路整備及び白杵駅周辺の整備による迂回路の必要性について</p> <p>① 道路整備にあわせ、交流人口の拡大や観光振興等の具体的な検討内容を教えていただきたい。</p> <p>② 新たな迂回路の必要性の検討状況を教えていただきたい。</p> <p>③ 答弁の中で、「市民参加型の検討の場を設けていくことが大切」とありましたが、その後の状況について教えていただきたい。</p> <p>(3) 災害対応を想定した道路整備について</p> <p>① 災害直後の車両による避難が原因で発生が想定される車両の滞留対策の検討状況を教えていただきたい。</p> <p>② 災害時に派遣される自衛隊車両等や物資輸送等の通行を想定した道路の状況を教えていただきたい。</p>
10	戸匹 映二	<p>1. 高次脳機能障害について</p> <p>2. 住宅地内や住宅地につながる市道での狭隘道路の解消について</p>	<p>(1) 近年、高次脳機能障害の患者数は増加傾向にあると言われてはいますが、その原因についての認識をお伺いします。</p> <p>(2) 高次脳機能障害を持つ方の抱える困りや生きづらさについての市の認識をお伺いします。</p> <p>(3) 高次脳機能障害者支援法が本年4月1日に施行されることによる今後の支援のあり方の考えと課題認識をお伺いします。</p> <p>(1) 市内には住宅地内や住宅地につながる市道が狭い地域がまだ多くあり、その道路が狭いことによる様々な影響が出ていることが考えられますが、市としての課題認識をお伺いします。</p> <p>(2) このような狭隘道路の解消について、これまでの市の取組や今後の計画をお伺いいたします。</p> <p>(3) 狭あい道路整備等促進事業などの国の支援策を活用した市民への補助制度を創設し、土地の寄附時の住民の負担を軽減することで、狭隘道路の解消を促進していくことが必要と考えますが、その課題認識をお伺いします。</p>
11	川辺 隆	<p>1. 白杵市内の水道について</p> <p>2. 白杵市内の鉄道について</p> <p>3. 白杵市内の道路について</p>	<p>(1) 水道事業の運営状況、事業計画等をお伺いします。</p> <p>(1) 白杵駅のバリアフリー化の現状及び今後の計画をお伺いします。</p> <p>(1) 大地震や津波等の大規模災害時の道路啓開について、市の対応、他機関との連携体制をお伺いします。</p> <p>(2) 道路整備について、現状及び今後の計画、課題をお伺いします。</p>
12	梅田 徳男	<p>1. 佐賀関大規模火災を教訓とした当市の防災体制等の課題と対応策について</p> <p>2. 漁業振興策について</p>	<p>(1) 昨年11月、大分市佐賀関において「狭い道路」「木造家屋の密集」「強風と乾燥」などの悪条件が重なって大規模火災が発生し、甚大な被害をもたらした。白杵市では、一昨年、八町大路火災を経験しているが、改めて、佐賀関大規模火災を教訓とした消防体制、避難行動や避難所の運営面、備蓄品管理等、一連の諸体制に関する課題や対応策についてお伺いしたい。</p> <p>(1) 令和8年度において取り組む漁業振興策についてお伺いしたい。</p>